

△の数	訂正記事	担当	検図	年月日	△の数	訂正記事	担当	検図	年月日
△	1 RE-F-10251	土井	小沢	05.02.02	△				
△					△				

適用規格				
定 格	使用温度範囲	-55℃～85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～60℃ (注2)
	電 圧	AC 100 V	使用湿度範囲	40%～80%
	電 流	0.5 A	保存湿度範囲	40%～70% (注2)

性 能		規 格	QT	AT
項 目	試 験 方 法			
構造	外觀、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	
	表示	目視にて確認する。	○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz) で測定する。	○	-
	低電圧、低電流下の接触抵抗	20 mV以下、1 mA (DC または 1000Hz) で測定する。	○	-
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。	○	-
機 械 的 性 能	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	
	繰り返し動作	100 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 50 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	
	耐振性	周波数 10～55 Hz, 片振幅 0.76 mm, 3 方向各 2 時間試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	
環 境 的 性 能	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3方向各 3 回試験する。	○	-
	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90～95%中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗: 50 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 100 MΩ以上	
	温度サイクル	温度 -55→+15→+35→+85→+15→+35℃ 時間 30→MAX 5→30→MAX 5 分を 5 サイクル試験する。	③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	
	塩水噴霧	濃度 5% の塩水、48 時間放置する。	○	-
	硫化水素	濃度 3 ppm、96 時間放置する。 (試験規格: JEIDA 38)	① 接触抵抗: 50 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	
	はんだ耐熱性	リフローの場合: ピーク温度 MAX250℃ 220℃以上 60秒以内 はんだごての場合: こて温度 360℃ はんだ付け時間 5 秒以内	外觀の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	
はんだ付け性	はんだ温度 240±3℃, 浸せき時間 3 秒間のはんだ付けを行う。	○	-	

備考	製 図	担 当	検 図	承 認	出 図
注1. 通電時の温度上昇を含みます。 注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。					

試験規格の記載のない試験方法はMIL-STD-1344を適用している。			注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目	
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.	製品規格表		製品名 FX6-※※P-0.8SV2(71)	
旧CL CL	図番 SLC4-152945-25	製品コード CL576	1/1	